



桜井小だより

小田原市立桜井小学校

学校だより第 2 号

尊徳先生の教えを胸に！未来へ羽ばたけ 桜井っ子！！ 文責 桑原 光

風薫る5月

さわやかな季節になりました。天気の良い日は多くの子どもたちが外で元気に遊ぶ姿が見られます。最近では、早い時期から熱中症の危険性もあり、外で安全に遊べる期間も昔に比べてだいぶ短くなってしまった気がします。外遊びが思いっきりできるこの時期を大切に、健やかな毎日を過ごしてほしいと思っています。



R1 グランドデザイン

裏面に令和7年度の学校経営グランドデザインを載せました。今年度も学校教育目標は、「心豊かで かしくく たくましい子どもの育成 ～尊徳先生の教えを今につなぐ～」としました。

学校経営グランドデザインとは、小田原市の教育指導の重点を基に、桜井小学校の子どもたちのめざす姿や具体的な取り組みの重点などをまとめたものです。今年度は小田原市が力を入れている「社会力の育成」をめざすために、「コミュニケーション能力」と「自己肯定感」をキーワードにすべての教育活動で関わる力の育成に力を入れていきたいと考えています。

具体的な取り組みに関しては、様々な機会を通して保護者や地域の方に情報提供していきたいと思っています。

ステップアップ調査

小田原市では小学校4年生から中学校2年生までの全員が学習用端末を用いた CBT (コンピュータベースドテスト) 方式でステップアップ調査を行っています。一人ひとりの学力や良さを伸ばすために学力の「伸び」を経年で測定し、そのデータを指導に生かす目的で行っていますが、桜井小学校では5月23日に行い、今年2年目となります。経年の調査なので今年が初めて個人の伸びなどが確認されることになります。どんな結果になるか注目しています。

5月の主な予定

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 7日(水) まち探検(3年) | 22日(木) リコーダー講習会(3年) |
| 8日(木) 交通安全教室(1・3・5年) | 23日(金) ステップアップ調査(4年～6年) |
| 9日(金) 水泳学習開始(スポーツプラザホウトク) | 26日(月) 校外学習:環境事業センター(4年) |
| 14日(水) 内科検診4・5年 | 28日(水) シェイクアウト訓練 |
| 18日(日) 修学旅行(6年)～19日(月) | 29日(木) 学校運営協議会 |
| 21日(水) 耳鼻科検診(4年) | 30日(金) PTA 会費集金 |

小田原市学校教育振興基本計画
「未来を創るたくましい子ども」

・学ぶ力
・豊かな心
・健やかな体
・関わる力

◎社会力の育成
～子どもたち一人ひとりが充実した人生を送り、より良い地域社会を創るために～

令和7年度（2025年度）小田原市立桜井小学校 学校経営グランドデザイン

【通いたい・通わせたい・働きたい！桜井小学校でよかったといわれる学校づくり】

- ◎一人ひとりが「かけがえのない存在」
- ◎一人ひとりに「とれえ」がある
- ◎一人ひとりに「大切にされ感」を育む

学校教育目標

～尊徳先生の教えを今につなぐ～

心豊かで かしこく たくましい子どもの育成

尊徳先生の教え

- 報徳
- ・至誠
- ・勤労
- ・分度
- ・推譲
- 積小為大
- 万象具徳

「感謝の心をもつ子」
「豊かなかかわりのもてる子」

◆豊かな心の育成 【至誠】

- あいさつの定着
- いじめ、不登校の早期対応、未然防止
- インクルーシブ教育の推進
- 道徳教育の充実
- 先立ちの児童指導

「主体的に学ぶ子」
「仲間と学ぶ子」

◆確かな学力の育成 【積小為大】

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善と指導方法の工夫（校内研究の推進）
- 学習規律・学習スタンダードの充実
- 尊徳学習等、地域資源を生かした学習の充実
- ICTの積極的利活用
- 基礎基本の徹底

「自分の命を守れる子」
「心身を鍛える子」

◆健やかな体・よい習慣づくり

- 外遊びの奨励
- 食育指導の充実と家庭への啓発
- 清掃活動の充実 【勤労】
- 安全教育の計画的実施・環境整備（防災・防犯・交通指導）

◆関わる力の育成 人やもの、ことと様々な関わりを丁寧にもつことで自分を高めていくことを大切に

（とれえピザ）

「コミュニケーション能力」と「自己肯定感」

【推譲】【分度】【万象具徳】



信頼される教職員

- (1) 豊かな人間性と社会性
- (2) 確かな専門性と指導力
- (3) 組織人として働ける協調性
- (4) 教育に対する責任感と情熱
- (5) 働き方改革を意識できる計画性

発信・感謝

支援・協働

家庭・地域との協働

- (1) 学校運営協議会・地域諸団体との連携
- (2) スクールボランティア活動の充実
- (3) さくら連絡網・HP等による情報発信
- (4) 幼保中との情報共有推進（城北中学校区一体教育）